

3224MHz対応 分岐器

屋内用 CS-IF・BS-IF・UHF・VHF・FM・HF帯域用

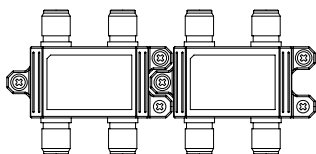
MODEL

B ☐ E

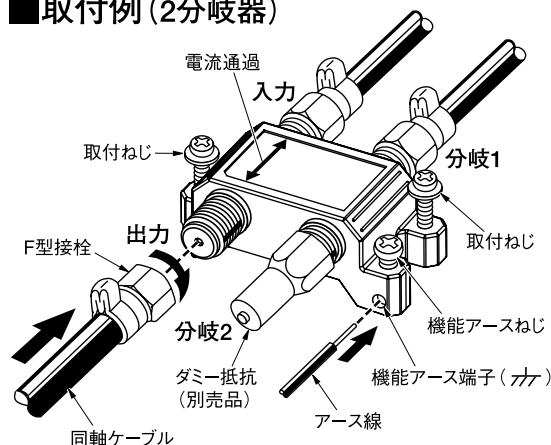
●このたびは、日本アンテナの製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

■特 長

1. 本器はHF帯域からCS-IF帯域(10～3224MHz)対応の高性能分岐器ですので、4K・8K放送、双方向棟内CATV、SMATVシステムと広範囲に使用できます。
2. 入力端子から出力端子へ電流通過(最大 DC15V・0.8A/AC30V・1A)できます。
3. 接栓座とハウジングを一体化した亜鉛ダイカスト製、裏ぶたは圧入装着式ですので、高度のシールド効果が得られ、電波の漏洩や飛込み防止に効果があります。
4. 本体に仮固定された取付ねじで壁面への取付けが容易にできます。
5. 壁面から各端子の中心までの高さが14mmですので、7Cの同軸ケーブルも取付可能です。※芯線の外径が1.5mmより太い場合は、ピン付接栓をご使用ください。
6. 黄色い絶縁体により、一目で入力端子が分かります。
7. 本体を並べて取付けることにより、省スペースにて設置が可能になります。



■取付例(2分岐器)



ポイント

- 空端子がある場合は、ダミー抵抗をお求めのうえ必ず接続してください。
- スカパー！は分岐・分配してもアンテナ1本に対して1系統となります。別のテレビでごらんになる場合、別途アンテナ、チューナーが必要です。
- 4K・8K放送に対応したシステムにする場合、使用機器・同軸ケーブルなどはすべて3224MHzまでの周波数帯域で性能が保証されているものをご使用ください。

●同梱品 5C接栓(リング付)………端子数分 ※1

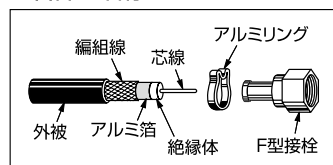
■同軸ケーブルの加工方法とF型接栓の取付方法

※1 バルク梱包品に5C接栓(リング付)は付属していません。

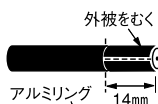
◆用意するもの

カッターまたはナイフ、ハサミ
またはニッパー、ペンチ。

■各部の名称



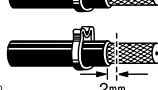
- ① カッター、ナイフなどで点線の部分をカットします。(深さ1mm程度)



- ② 外被をむき、アルミリングを通しておきます。



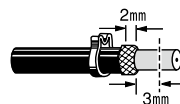
- ③ 外被から2mm程度はなして編組線をていねいに切り落としてください。



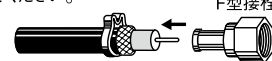
- ④ 編組線をめくりあげます。



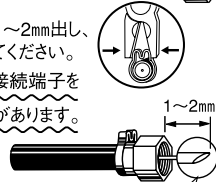
- ⑤ 編組線から3mmはなして絶縁体とアルミ箔を同時に切り、抜きとります。



- ⑥ F型接栓をアルミ箔と編組線の間に挿入し、アルミリングをペンチなどでつまんでしっかりとつぶしてください。



- ⑦ 芯線の先端は1～2mm出し、斜めにカットしてください。芯線が長いと接続端子を破損する場合があります。



芯線は斜めにカットすると挿入しやすい

ポイント

- 絶縁体をカットするときは芯線をキズつけないように注意し、芯線が編組線とアルミ箔に接触していないかをご確認ください。
- 芯線に付着物がないか確認し、付着物がある場合には、きれいにしてください。
- 芯線の外径が1.5mm以下の同軸ケーブルをご使用ください。外径が1.5mmより太い場合は、ピン付接栓をご使用ください。(※同軸ケーブルを取換える場合は、以前使用していた同軸ケーブルと芯線の外径が同じ同軸ケーブルをご使用ください。)

●F型接栓締付トルク 約2.0N・m(約20kgf・cm)



加工の際、切りくずの扱いや工具の使用には十分注意してください。思わぬけがの原因となります。

■標準性能表

分岐数	型 名	周波数帯域 (MHz)	挿入損失 (dB以下)	結合損失 (dB以下)	逆結合損失 (dB以上)	端 子 間 結合損失 (dB以上)	電 圧 定在波比 (以下)	寸 法 (mm) 高さ×幅×奥行	質 量 (g)	電通端子 DC15V・0.8A AC30V・1A
1	B101E	10～76	1.5	11.5	18	—	2.2	47.7×55.5×20.5	40	入力ー出力
		76～222	1.5	11.5	25	—	1.8			
		222～770	2.0	12.0	20	—	1.8			
		770～1489	2.5	12.5	18	—	2.0			
		1489～2150	3.0	13.5	17	—	2.0			
		2150～2681	3.5	14.5	16	—	2.0			
		2681～3224	4.3	15.8	16	—	2.5			
2	B102E	10～76	2.5	11.5	18	18	2.0	47.7×55.5×20.5	40	入力ー出力
		76～222	2.5	11.5	25	20	1.8			
		222～770	2.5	12.0	20	18	1.8			
		770～1489	3.0	12.5	18	17	2.0			
		1489～2150	4.0	13.5	18	15	2.0			
		2150～2681	5.0	14.5	16	15	2.0			
		2681～3224	6.3	16.3	16	15	2.5			
4	B104E	10～76	4.5	12.0	18	18	2.0	47.7×77.5×20.5	60	入力ー出力
		76～222	4.0	12.0	25	23	1.8			
		222～770	5.0	12.5	20	18	1.8			
		770～1489	5.5	13.0	18	17	2.0			
		1489～2150	6.0	15.0	18	15	2.0			
		2150～2681	6.5	17.0	16	15	2.0			
		2681～3224	7.5	18.3	16	15	2.5			

- 使用温度範囲：－10℃～＋40℃ (本体周囲温度)
- 入力・出力インピーダンスは75Ω (F型) です。

お客様窓口

 **0570-091039**

ナビダイヤルが利用できない場合は **☎(03)3893-5243**

ご利用時間 9:00～12:00 13:00～17:30 (土・日・祝祭日・弊社休業日を除く)

日本アンテナ株式会社
本社／〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎ (03) 3893-5221 (大代)
(ホームページアドレス) <http://www.nippon-antenna.co.jp/>
※製品改良のため、仕様、外觀の一部を予告なく変更することがあります。
BE (01) 7108675 平成27年10月